

研究課題名「眼虚血症候群の評価に頸動脈・眼動脈超音波検査が有用であった1例」 に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年7月13～2017年6月1に当院眼科および脳神経外科に受診し、検査の結果、頸動脈ステント留置術を施行した方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

内頸動脈狭窄による眼虚血症候群疑いの患者に施行された術前後の頸動脈・眼動脈超音波検査の評価を行い、同検査の有用性を明らかにすることです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴

試料：頸動脈超音波検査結果、血管造影結果、眼底写真結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 052-741-2111

名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 笹木優賢

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 検査部 竹下 享典